

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8235
担当部課名	市民部	国民健康保険課		
事務事業名	疾病分類調査委託		事業コード	11520

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第5節	社会保険制度の充実に向けて	~63年度
施策名	第2施策	国民健康保険制度の充実に向けて	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
疾病分析を国民健康保険事業運営の基礎資料とするため医科分と柔道施術分について、それぞれ内容分析を行う。 分析した結果を参考に今後の医療費の動向等を推測する。		市医師会 県柔道整復師会相模支部	
		対象数	160,360人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
・医科分疾病分類調査委託 416,430円 ・柔道施術疾病分類調査委託 83,160円 計 499,590円 分析内容 医科分 年齢別医療費状況 年齢別疾病分類 性別疾病分類 他 柔整分 傷病別分類 年齢別分類 傷病年度別推移他		(5) 個別計画の概要 計画名 計画年次 年度~ 年度	

4 評価指標

指標名	調査の実施率		
指標式	実施件数 / 予算件数		
指標設定の意図	分析の継続性の確保のため		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	100	100	a 100	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	495	500	500	500
	人員・時間数	10時間	10時間	10時間	10時間
	人件費	42	42	42	42
	その他経費				
	合計	537	542	542	542
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$	
理由 :	毎年、医師会と柔整師会に委託し、分析をおこなっている。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	唯一の疾病等の分析であり、その年度の傾向が分析できている。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	専門機関へ委託することで効果がある。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	専門機関での分析であるため、妥当であるが、そのデータを有効に活用する方策を検討する必要がある。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	保険者として被保険者に係る疾病等の分析であり、その年度の動向を探ることは必要である。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	医療保険事業を行う保険者にとっては、制度の充実に向けての基礎資料となるため有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 現行の対象月数では分析結果の限界があるので、対象月数を増やす検討が必要である。また、分析方法についても再検討する時期である。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 専門機関への委託であるため市の事務処理が簡略される。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	本市のように医師会等に委託して分析している保険者はない。
今後の進め方		説明	分析したデータをいかに医療費適正化対策等に活用していくかが今後の課題である。
<input type="checkbox"/>	継続		
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--